

研修概要

県・市町村建設技術職員研修

「地質調査」～地質調査の基礎と活用方法～

- 目的 地質調査に関する基本的な知識を理解するとともに、地質調査結果の活用方法・積算事例・計算演習等、実務に役立つ知識を習得する。
- 対象者 岐阜県および県内市町村職員
- 研修日 平成30年8月20日(月) 10:00～
- 場所 ワークショップ24(ソフトピアジャパンセンター第3別館) 4F
建設ICT人材育成センター 研修室 (大垣市今宿6-52-18)
- 持ち物 筆記用具、電卓
- 主催 建設ICT人材育成センター((公財)岐阜県建設研究センター内)
- カリキュラム

時間	研修内容	講師
9:30～	受付	
10:00～ (途中休憩) 12:00	地質調査の基礎と概要	岐阜県地質調査業協会 (株)アサノ大成基礎エンジニアリング 岐阜営業所 所長 廣瀬義純 氏
昼休み		
13:00～ (途中休憩) 16:00	地質調査方法 (現位置試験と室内土質試験) 地盤調査ビデオ上映 地質調査結果の活用方法 地質調査設計書作成の考え方と演習 地質調査に関連したトラブル事例	岐阜県地質調査業協会 基礎地盤コンサルタンツ(株) 中部支社 支社長 中西晃 氏
16:00	閉講	

(当日の感想)

当日の参加者は23名でほぼ満席の状況、冒頭、沢田会長からご挨拶いただき研修会がスタートしました。内容は昨年とほぼ同じで、現場作業のビデオ上映や演習問題とその解説、また、「地質リスク問題」として、福岡JR博多駅前通り道路陥没事故や横浜マンション基礎杭問題、JR東海道線・鹿乗川橋りょう軌道面陥没事故の発生メカニズムについての説明を織り交ぜる等、専門知識がない方にも分かり易く、興味を持って受講いただけるよう、講師の方々には工夫して講演いただきました。参加された皆様も、メモをとりながら興味深く拝聴されている様子でした。

岐阜県地質調査業協会 技術委員長 一色 久平

研修風景

